

2024年7月29日

tenso 株式会社

越境 EC 流通 No. 1 の「Buyee」(※1)、「FedEx International Economy」導入
～ユーザーのニーズに応じた配送の選択肢を拡充～

BEENOS 株式会社（東証プライム：3328）の連結子会社で、海外向け購入サポートサービス「Buyee（バイイー）<https://buyee.jp/>」を運営する tenso 株式会社（以下「tenso」）は、新たな配送プランとして「FedEx International Economy」の導入を開始いたしました。

同プランは、FedEx が利用可能な Buyee の全てのサービス対象国で利用可能となり、既存の配送プランと比較して最大約 32%送料がお得になり、アメリカには 2,892 円～、EU 圏には 2,884 円～配送が可能になります。お客様の利便性向上と、国際配送を伴う商品購入のハードルの低減により、国内企業の流通拡大への貢献を目指します。

BEENOS 越境 EC サービスサイト <https://service.beenos.com/>



◆「FedEx International Economy」導入の背景

Buyee（バイイー）は、海外のお客様が越境 EC を通じて日本から商品を購入する際の利用ハードルを低減させるべく、越境 EC 流通総額 No. 1(※1)の強みを活かし、様々な独自の国際配送プランを世界のお客様に提供しています。

例えば、既存プランの Buyee Air Delivery サービスでは、欧米圏と中近東、アジアの一部国・地域に対し、複数の配送業者の中から配送国やサイズ、重量によって Buyee が最適な配送方法を選択することで、安価かつ早い配送を実現しています。

一方で特に欧米圏のお客様からは、普段の利用で慣れ親しんだ配送業者のサービスを優先的に選びたいという声をいただいております。そうした声に応え、海外のお客様の配送メニューの選択肢の幅を広げるべく、EMS や Buyee Air Delivery といったエクスプレスサービスと並立するエコノミーサービスとして FedEx International Economy の導入を開始いたしました。

FedEx International Economy は Buyee が提供する エクスプレスサービスの配送メニューに比べ、配送日数は平均 2 日ほど長く要しますが、そのぶん送料を押さえることが可能です。特に利用ニーズが高いと見込まれる欧米圏に対しては 5～20kg（実重量と容積重量の重い方※2）の荷物の配送に強みがあり、最大で約 32%のコストダウンに繋がります。アメリカには 2,892 円～、EU 圏には 2,884 円～配送が可能になります。

今回のサービス追加により、配送日数優先、送料優先、ご自身が信頼しているサービスを使いたいなど、海外のお客様のニーズに合わせた配送の選択肢を拡充することで越境 EC 利用を促進し、日本国

内企業の流通拡大に貢献することを目指します。

(※1) 「Buyee」を含む主要越境 EC サイト における海外個人を対象とした日本から海外への年間流通総金額(2021年10月～2022年9月) 東京商工リサーチ調べ 2023年6月時点

(※2) 容積重量(kg) = 長さ(cm) × 幅(cm) × 高さ(cm) / 5000

【FedEx International Economy の概要】

配送可能重量 : 30kg 以下

配送可能サイズ : 最長辺 150cm、 長さ×横周の合計 : 300cm 以下

配送日数目安 : 4～10 日

その他、各エリア別の注意点等については、下記よりご確認ください。

<https://buyee.jp/help/yahoo/guide/shipping-method>

FedEx International Economy 参考配送料

kg	US(円)	EU(円)
5.5	6,803	6,294
6	7,217	6,596
6.5	7,924	7,120
7	7,955	7,140
7.5	7,986	7,160
8	8,017	7,180
8.5	8,048	7,200
9	8,215	7,426
9.5	8,967	8,040
10	9,219	8,319

さらに詳しい配送料については、下記より概算が可能です。

<https://buyee.jp/help/yahoo/guide/shipping-fees>

【Buyee / Buyee Connect について】

「Buyee (<https://buyee.jp/>)」は海外ユーザー向けの購入サポートサービスです。海外のお客様はBuyee を利用することで日本の商品を簡単に購入できるようになります。購入手続きや海外発送手続き、多言語でのカスタマーサポートなどを行い、世界約120の国と地域(※)への対応が可能です。また、国内向けのECサイトを越境対応にする「Buyee Connect」を無償提供しており、日本のECサイト事業者様は運用・費用ともに低コストで海外対応を行うことができます。

(※) 配送可能国・地域は、時期によって変動します。



■自社ECを越境化するBuyee Connectをお考えの方のお問合せ先
営業窓口・BEENOSグループ(BeeCruise株式会社)
<https://beecruise.co.jp/infra/buyeeconnect/>

[Buyee Connectのご紹介資料]
<https://marketing.beecruise.co.jp/documents/document06>

【tenso株式会社の概要】

国内ECサイトの海外販路拡大をサポートするtensoは、「転送コム」(海外転送サービス)、「Buyee」(購入サポートサービス)などの海外販売を支援するサービスを展開しております。「転送コム」はECサイトの代わりに海外発送オペレーション、多言語カスタマーサポートを、「Buyee」ではそれに加えて翻訳、会員の決済サポートを行います。BEENOSグループ全体での国内企業の越境EC支援実績は累計5,000件以上(※3)に上ります。海外消費者からは、配送手段、決済手段が多様であることや、複数のサイトで購入した商品でも同梱できることなど、高いサービスレベルが評価され、会員数は478万人以上(※4)となりました。

(※3) BEENOSグループが提供する「Buyee」「Buyee Connect」およびダッシュボードの提供、越境EC関連サービス「転送コム」(<https://www.tenso.com/>)、海外マーケットプレイスへの出店および出品サポート、マーケティングおよびプロモーション支援の件数を合わせた数字、BEENOSグループとしての国内企業の越境EC支援実績の累計、2023年10月時点

(※4) 「転送コム」と越境EC関連サービス「Buyee」(<https://buyee.jp/?lang=ja>)を合わせた数字、2023年6月末時点

【本件に関するお問い合わせ先】

BEENOS株式会社 広報

Tel: 03-5739-3350

Email: pr@beenos.com

- (1) 社名 : tenso 株式会社
 - (2) 代表者 : 代表取締役社長 直井 聖太
 - (3) 本店所在地 : 東京都品川区北品川四丁目 7 番 35 号
 - (4) 設立年月 : 2008 年 7 月
 - (5) 資本金 : 100 百万円
- ※BEENOS 株式会社（東証プライム : 3328）の連結子会社です。